

様式第1号(第6条関係)

市民活動団体提案に関する企画提案書

平成18年 2月17日

(あて先)静岡市長 小嶋善吉 殿

所在地 〒425-0092 静岡県焼津市越後島 385
提案者 団体名 特定非営利活動法人 e-Lunch
代表者氏名 松田 直子



次のとおり、協働事業に関して提案します。

提案する協働事業 のタイトル	「ネット安全教室」
摘要	

※ 添付書類:(2)~(5)は任意書式。(2)~(4)は同一年度内に別の提案で提出済みの場合は必要ありません。

(定款や役員に大幅な変更があった場合は再提出してください。)

- (1) 市民活動団体提案の概要
- (2) 提案した市民活動団体の定款・会則等
- (3) 提案した市民活動団体の前年度の事業報告書・決算書及び当年度の事業計画書・予算書
- (4) 提案した市民活動団体の役員名簿
- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要があると認める書類



市民活動団体提案の概要

団 体 名	活動非営利活動法人 e-Lunch 明大
提案する協働事業のタイトル	「ネット安全教室」
事業の目的	子どもを取り巻く環境について、心配される声が年々高まっております。児童生徒の登下校時の対応など日々の生活と同様に、急速な情報化のすすむ社会情勢の中で、インターネットの影の部分とされる問題も年々深刻化しており、それに伴う青少年の事件やトラブルも懸念されています。 そこでインターネットがらみのトラブルや犯罪から子どもたちを守るための「ネット安全教室」を実施し、これからIT社会で生きる子供たちが、モラルを守って楽しく活発に情報収集・発信をしていくための一助として、本事業をご提案いたします。
事業の詳細内容	対 象 小学校5～6年生 主な授業内容 ● ネットとは ● 個人情報をしっかり管理しよう ● ブログやホームページで情報発信するためのルールとは ● メールマナーを学ぼう 他 ※ 子供たちが楽しく学べる工夫として、クイズ形式を取り入れます。 授業時間 1クラス1時限（45分） 実施場所 小学校内パソコン室
事業期間	学校側と日程調整のうえ平成18年度中
市民活動団体と行政の役割分担に関する説明	事業実施 及び 日程調整を含む事業実施のための事前打ち合わせ等、事業にかかわるすべてを当団体が行います。 行政側には、事業経費と学校への告知をお願いします。
概算所要見積額	静岡市内 公立小学校5～6年生対象 80クラス実施 謝礼金 講 師（1名） 4,000円×80=320,000円 アシスタント（1名） 2,000円×80=160,000円 合 計 480,000円 （教材作成費・交通費・消耗品費・諸経費等、すべて上記に含むものとする）
成果目標（具体的に）	授業実施後、生徒と担任の先生からアンケートをとり、ネチケットの理解度を確認します。また、同席していただいた担任の先生へ、今後、情報教育の中でネットのモラルを子供たちに日常的に伝えていただくようお願いします。

(2枚目)

事業評価に係る説明

公 益 性	静岡市内在住の子供に提供される事業ですので、公益性は認められます。 ただし、学校側の協力も不可欠ですので、学校側が「やらされている」という意識ではなく、自発的に手の上がる学校と共に実施することで、より大きな効果が望めます。
市の施策としての 妥当性 (国・県との比較)	2006年1月15日の新聞発表によると、文部科学省は、2006年度中に小中学生のネット・携帯の利用状況の実態調査を行い、その上で有識者による研究会を発足させ、その後教材作成、2007年度から現場に普及させたいとのこと。(添付資料参照：新聞コピー) しかし、教育現場では、今現在ネットや携帯を使っている小中学生に対して、ネットモラルが伝えられていない状況です。子供たちを守る意味で、一刻も早く実施したい事業なので、静岡市内の小中学生に対しては、市の施策として取り組むのが妥当だと言えます。
実現可能性 実行可能性	当団体では本事業を、平成16年度より 焼津市・藤枝市・大井川町・岡部町で実施しており、高い評価をいただいております。(添付資料参照：「ネット安全教室」報告書) 当団体のメンバーはすでに事業に熟知しているので、スムーズな実施が可能です。
先 駆 性 モ デ ル 性	市民団体と行政がタイアップで事業を推進することで、いわゆる「地域の子育て」にも繋がる事業であると言えます。 とかく閉鎖的といわれる教育分野に、地域住民から新しい風を吹き込み、子供たちにとって新鮮な授業を提供すると共に、今後教育分野の高い垣根を低くするきっかけとなることが期待できます。
摘 要	